

各 位

本 社 所 在 地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 23 番 5 号
 上 場 会 社 名 株式会社サニーサイドアップ
 代 表 者 代表取締役社長 次原 悦子
 (コード番号：2180)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 松 本 理 永
 電 話 番 号 03-6894-3233

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 11 日に公表いたしました平成 22 年 6 月期第 2 四半期および通期
 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日) の業績予想(連結)と配当予想について、下記の通り修正いたしま
 したのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	3,772	8	8	△32	△38.88
今回修正予想 (B)	2,997	△34	△33	△79	△94.33
増減額 (B - A)	△775	△42	△41	△47	—
増減率 (%)	△20.6%	—	—	—	—
前期実績 (平成 21 年 6 月期第 2 四半期)	3,017	95	69	29	38.45

2. 平成 22 年 6 月期通期連結業績予想の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	6,579	98	106	39	47.03
今回修正予想 (B)	6,397	△53	△50	△102	△121.42
増減額 (B - A)	△182	△151	△156	△141	—
増減率 (%)	△2.8%	—	—	—	—
前期実績 (平成 21 年 6 月期)	5,889	74	66	0	0.16

3. 業績予想修正の理由

(1) 平成22年6月期第2四半期連結累計期間

平成22年6月期の第2四半期連結累計期間における連結売上高につきましては、3,772百万円を予定しておりましたが、2,997百万円となる見込みであります。また、利益面に関しましては、販管費などのコスト抑制、削減に取り組んだものの、売上高の減少分を補うには至らず、前回予想を下回る見込みであります。これは、期初計画において、過去の業績や景気動向を勘案しつつ、全社を挙げて収益性の高いビジネスモデルの構築を図ってまいりましたが、実体経済は未だ雇用・消費環境の停滞の中、企業の販促・宣伝費への意思決定や予算支出においても慎重な姿勢が続いており、その影響でプロジェクト成立までの時間が、これまでの予測以上にかかっている傾向にあることなどが起因したものです。また、特にコンテンツ開発事業において、受注型イベントなどのスポット的なビジネス機会が減少したことを受け、現時点での進捗が芳しくなく、今後の見通しにおいて利益が減少するものと見込んだためであります。

(2) 通期

平成22年6月期第2四半期連結累計期間業績予想修正の理由と同様に、平成22年6月期通期の連結売上高につきましては6,579百万円を予定しておりましたが、6,397百万円（上期連結売上高2,997百万円）となり、営業損失は△53百万円、経常損失は△50百万円、当期純損失は△102百万円となる見込みであります。

当社としては、各事業部における連携強化を目的に複合的な営業活動を図るための営業本部を今期より設置。また、PR・マネジメント・SPの既存事業に加え、収益強化と更なる事業シナジーを目的に、コンテンツ開発事業にデジタル領域のコミュニケーションサービスを提供するインタラクティブ事業部を設置するなど、体制強化も図っております。これら新たなビジネススキームをいち早く軌道に乗せ、業績回復に努めてまいります。

4. 配当予想の修正

基準日	1株あたりの配当金	
	期末	年間
前回予想 (平成21年8月11日)	7円 00銭	7円 00銭
今回修正予想	0.00	0.00
当期実績	0.00	0.00
前期実績 (平成21年6月期)	0.00	0.00

当社は、株主の皆様に対して長期的且つ適正な利益還元を行うことが責務であるという認識のもと、内部留保とのバランスを総合的に判断していくことを配当の基本方針としております。

当社の基本方針に変更はありませんが、平成21年8月11日に公表いたしました平成22年6月期期末配当予想については、厳しい収益環境であることを踏まえて、株主の皆様には誠に遺憾ながら、無配とさせていただく予定であります。

株主の皆様には、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

※ 上記の予想は、本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる結果となる可能性があります。